

## 目標達成計画

作成日: 令和 1 年 6 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	「ゆっくり、一緒に、楽しく」との理念を掲げ、日常生活の中でどのようにサポートしていくか職員の意識が明確になっていない。	「ゆっくり、一緒に、楽しく」を職員が明確に言語化し実行する。	生活リハビリの一環として、居室の掃除を入居者様と行う。車椅子の方にもモップを持っていただき職員が車椅子を押し、廊下、リビングの掃除を行う。すべての入居者様が身体状況に合わせた生活リハビリが行えるようにチェック表を作り実施する。	6ヶ月
2	64	地域の人との交流の機会が少なく、家族の面会も限られた方である。	地域交流を深め、地域の方の訪問が増える。	消防訓練に地域の方に声を掛け参加を呼び掛ける。 地域のボランティアの方に声をかけ交流を持つ。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。